

2018～2019年度入学生 診療放射線学科 カリキュラム・フロー

必修科目：

選択科目：

診療放射線学科 DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. コミュニケーション力 論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。	[日本語力]	日本語表現法Ⅰ（作文、論文）（1）	日本語表現法Ⅱ（読解、分析）（1）	日本語表現法Ⅲ（発表、討論）（1）					
	[外国語力]	英語Ⅰ（基礎）（1）	英語Ⅱ（応用）（1）	英語Ⅲ（実践）（1）	英語コミュニケーション（1）				
	[自己表現、意見交換、調整力]	フレッシュマンセミナー（1）	プロジェクトスキルⅠ（1）	プロジェクトスキルⅡ（1） 日本語表現法Ⅲ（発表、討論）（1）					放射線技術学特別講義（1）
2. 課題を発見し、問題を解決する力 必要な情報を効率的に収集・整理した上で、論理的に分析する能力を有し、さまざまな課題に柔軟に対応できる。	[数学・自然科学の基礎的な知識と能力]	基礎数学（1） 基礎物理学（1） 応用数学（2）	基礎化学（1） 基礎生物学（1）	統計分析法（1）	医用画像情報学Ⅰ（2）	医用画像情報学Ⅱ（2）			
	[情報リテラシー]	情報処理法（1）	情報管理法（1）			医療情報学（1）	医用画像情報学演習（1）		
	[論理的思考力、問題解決力]		日本語表現法Ⅱ（読解、分析）（1） プロジェクトスキルⅠ（1） 医用物理学実験（1）	プロジェクトスキルⅡ（1） 医用工学実験（1）	診療画像機器学実験（1）	診療画像技術学実験（1） 放射線計測学実験（1）			卒業研究（4）
	[自己管理能力、自己実現力]	体育実技Ⅰ（1） フレッシュマンセミナー（1）	体育実技Ⅱ（1）		自己管理と社会規範（1）				
3. 自らを律し、学び続ける力 目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、高度情報化社会を支える知識・技術を自主的・継続的に学習できる。	[知的好奇心]	フレッシュマンセミナー（1）					臨床実習Ⅰ（6）	臨床実習Ⅱ（4）	放射線技術学特別講義（1） 卒業研究（4）

診療放射線学科 DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
4. 他者と協力して目的を達成する力 文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。	[社会的責任と倫理]				自己管理と社会規範 (1) 生命倫理学 (1)		地域活動と社会貢献 (1)		
	[チームワーク、リーダーシップ]	体育実技 I (1) 病院管理学概論 (1) チーム医療論 (1)	体育実技 II (1) プロジェクトスキル I (1) 医用物理学実験 (1)	日本語表現法 III (発表、討論) (1) プロジェクトスキル II (1) 医用工学実験 (1)		他者理解と信頼関係 (1) 診療画像技術学実験 (1) 看護学概論 (1) 臨床心理学 (1) 放射線計測学実験 (1)	臨床実習 I (6)	臨床実習 II (4)	
	[人類の文化、社会と自然、多様性の理解]	人間の理解 I (健康と運動) (2) 社会の理解 I (自然と環境) (2) 基礎数学 (1) 基礎物理学 (1)	人間の理解 II (民族と宗教) (2) 社会の理解 II (政治と経済) (2) 基礎化学 (1) 基礎生物学 (1)	人間の理解 III (歴史と文化) (2) 社会の理解 III (国際と平和) (2)	人間の理解 IV (心理と行動) (2) 社会の理解 IV (法律と人権) (2) 生命倫理学 (1)		臨床心理学 (1)		
5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力 放射線技術学の専門的な知識や技術を活用できる能力を有し、現代社会におけるさまざまな課題に対し柔軟かつ迅速に対応できる。	[専門基礎力]	人体の構造と機能 (2) 解剖生理学 (2) 生化学 (2) 病院管理学概論 (1) 基礎医用工学 (2) 応用数学 (2) チーム医療論 (1)	病理学 (2) 薬理学 (2) 医用工学 (2) 医用物理学実験 (1) 放射線物理学 I (2) 放射線物理学 II (1) 放射線生物学 (2)	臨床医学概論 (2) 公衆衛生学 (1) 医用工学演習 (1) 医用工学実験 (1) 放射化学 I (2)	生命倫理学 (1) 放射化学 II (1) 放射線計測学 I (2) 放射線計測学 II (1)		解剖生理学演習 (1) 放射線計測学実験 (1)		

診療放射線学科 DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力 放射線技術学の専門的な知識や技術を活用できる能力を有し、現代社会におけるさまざまな課題に対し柔軟かつ迅速に対応できる。	[専門応用力]		画像解剖学 I (AG、CT) (2)	診療画像技術学 I (一般、透視) (2) 画像解剖学 II (MRI、US、眼底) (2) 診療画像機器学 I (X線装置全般) (2)	診療画像技術学 II (AG、CT) (2) 診療画像機器学 II (MRI、US、眼底) (2) 診療画像機器学実験 (1) 放射線治療技術学 I (2)	診療画像技術学 III (MRI、US、眼底) (2) 診療画像技術学実験 (1) 放射線治療技術学 II (2) 放射線治療技術学演習 (1) 核医学検査技術学 I (2) 核医学検査技術学 II (2) 医療情報学 (1) 医用画像情報学 I (2) 看護学概論 (1)	診療画像技術学 IV (1) 画像解剖学演習 I (1) 核医学検査技術学 III (1) 医用画像情報学演習 (1) 放射線安全管理学 I (2) 関係法令 (1) 放射線技術学演習 (1)	画像解剖学演習 II (1) 放射線治療技術学 III (1) 核医学検査技術学 IV (1) 医療安全管理学 (2)	

診療放射線学科 DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
6. 総合力 これまでに獲得した基盤能力と専門知識・技術を総合的に活用し、社会に存在する課題を解決して地域社会の発展に貢献することができる。							臨床実習Ⅰ(6) 放射線技術学演習(1)	臨床実習Ⅱ(4)	放射線技術学特別講義(1) 総合演習Ⅰ(1) 総合演習Ⅱ(1) 総合演習Ⅲ(1) 卒業研究(4)